

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-018628

(43)Date of publication of application : 19.01.1996

(51)Int.Cl.

H04M 1/00

(21)Application number : 06-149195

(71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing : 30.06.1994

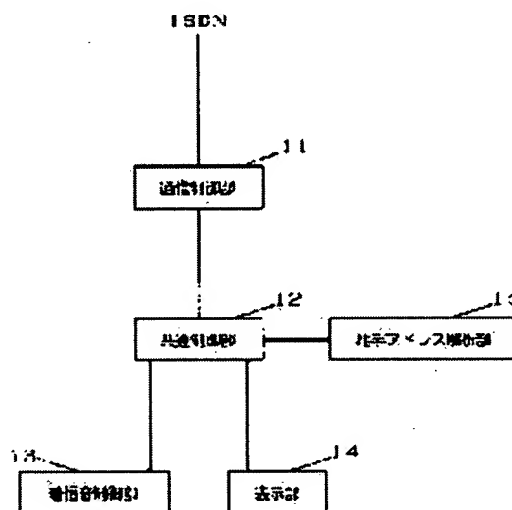
(72)Inventor : MATSUI HIRONORI

(54) ISDN DIGITAL TELEPHONE SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide an ISDN digital telephone system capable of clearly discriminating a communicating party at the time of an incoming call.

CONSTITUTION: At the time of the incoming call, the address information of a call terminating person is ready out of a call setting message by a communication control part 11, an opposite party address analysis part 15 is operated by the command of a common control part 12 and the individual information and incoming call sound pattern information of the call terminating person are retrieved from a memory in which the individual information of the communicating party and the incoming call sound pattern information corresponding to the communicating party are registered beforehand. Then, the retrieved individual information relating to a postal code, an address, a telephone number, a name, an age, an occupation, an office and a family structure of the call terminating person is displayed at a display by a display part 14 and simultaneously, a telephone set is rung based on the retrieved incoming call sound pattern information. When the read address information is not registered, the telephone set is rung by a prescribed incoming call sound pattern and the address information is displayed as it is by the display part 14.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-18628

(43) 公開日 平成8年(1996)1月19日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 M 1/00	B P			

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平6-149195

(22) 出願日 平成6年(1994)6月30日

(71) 出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 松井 裕典

神奈川県横浜市港北区綱島東四丁目3番1号
松下通信工業株式会社内

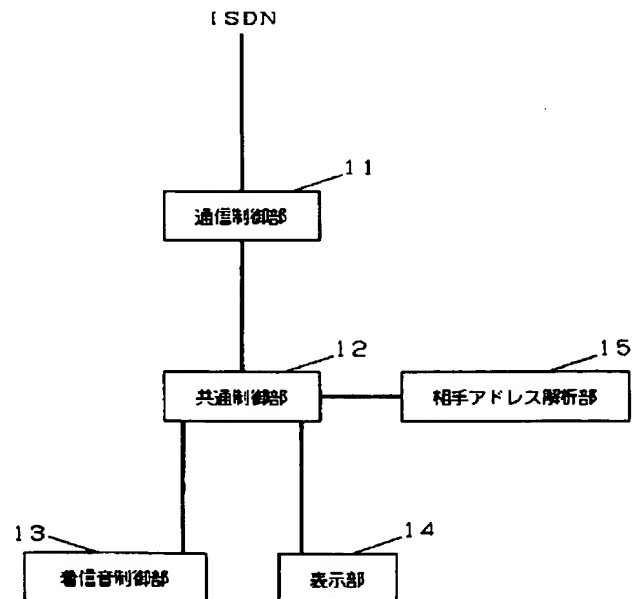
(74) 代理人 弁理士 小銀治 明 (外2名)

(54) 【発明の名称】 ISDNデジタル電話装置

(57) 【要約】

【目的】 着信時に通信相手を明確に識別することが可能なISDNデジタル電話装置を提供する。

【構成】 着信時には、通信制御部11により、呼設定メッセージから着呼者のアドレス情報が読み取られ、共通制御部12の指令によって、相手アドレス解析部15が作動し、通信相手の個人情報及び通信相手に対応付けた着信音パターン情報が予め登録されるメモリから、着呼者の個人情報と着信音パターン情報とが検索される。そして、検索された着呼者の郵便番号、住所、電話番号、名前、年令、職業、勤務先、家族構成に関する個人情報が、表示部14によりディスプレイに表示され、同時に、検索された着信音パターン情報に基づいて、電話機の鳴動が行なわれる。読み取ったアドレス情報が無登録であると、所定の着信音パターンで電話機が鳴動し、該アドレス情報がそのまま表示部14により表示される。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 着信に関する情報がディスプレイに表示される ISDN デジタル電話装置であり、通信相手のアドレス情報にそれぞれ対応付けられて、個人情報及び着信音パターン情報が予め登録される登録手段と、着信時に呼設定メッセージから読み取られた通信相手のアドレス情報に基づいて、前記登録手段から、対応する通信相手の個人情報及び着信音パターン情報を検索する解析手段と、該解析手段が検索した前記個人情報を、前記ディスプレイに表示する表示手段と、前記解析手段が検索した前記着信パターン情報に基づいて、前記電話機を鳴動させる着信音制御手段とを有することを特徴とする ISDN デジタル電話装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、ISDN デジタル電話装置、特に着信識別機能を備えた ISDN デジタル電話装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 図 3 は従来の ISDN デジタル電話装置の要部の構成を示すブロック図であり、ISDN デジタル電話装置には呼設定メッセージを受信し、全体の動作を制御する通信制御部 11 が設けてあり、この通信制御部 11 には、着信音の制御と通信相手のアドレス情報の表示の制御をする共通制御部 12 が接続してある。そして、共通制御部 12 には、電話機を鳴動する着信音制御部 13 と、通信相手のアドレス情報をディスプレイに表示する表示部 14 とが接続してある。

【0003】 この従来の ISDN デジタル電話装置では、通信制御部 11 が呼設定メッセージを受信すると、通信制御部 11 は呼設定メッセージから通信相手のアドレス情報を読み取り、読み取ったアドレス情報を共通制御部 12 に入力する。そして、共通制御部 12 によって、着信音制御部 13 と表示部 14 とが作動状態になり、着信音制御部 13 によって、電話機からは予め設定された一定の着信音が出力され、表示部 14 によって、通信相手のアドレス情報がディスプレイに表示される。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 前述の従来の ISDN デジタル電話装置では、着信時に表示部 14 により、ディスプレイに表示されるのは、通信相手のアドレス情報のみであり、電話機の着信音も全ての通信相手に対して共通であって、着信時に通信相手を明確に識別することができない。このために、実際に通信を開始して行く過程で、相手の氏名を聞き間違えることもあり、通信がスムーズに進行しないこともあった。

【0005】 本発明は、前述したような ISDN デジタル電話装置の着信時の動作の現状に鑑みてなされたものであり、その目的は、着信時に通信相手を明確に識別することが可能な ISDN デジタル電話装置を提供するこ

とにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】 前記目的を達成するために、本発明は、着信に関する情報がディスプレイに表示される ISDN デジタル電話装置であり、通信相手のアドレス情報にそれぞれ対応付けられて、個人情報及び着信音パターン情報が予め登録される登録手段と、着信時に呼設定メッセージから読み取られた通信相手のアドレス情報に基づいて、前記登録手段から、対応する通信相手の個人情報及び着信音パターン情報を検索する解析手段と、該解析手段が検索した前記個人情報を、前記ディスプレイに表示する表示手段と、前記解析手段が検索した前記着信パターン情報に基づいて、前記電話機を鳴動させる着信音制御手段とを有することを特徴とするものである。

【0007】

【作用】 着信時には、呼設定メッセージから着呼に係る通信相手のアドレス情報が読み取られ、該アドレス情報に基づいて、前記通信相手の個人情報及び着信音パターン情報が予め登録される登録手段から、着呼に係る通信相手の個人情報と着信音パターン情報とが検索される。

【0008】 そして、検索された着呼者の個人情報、例えば郵便番号、住所、電話番号、名前、年令、職業、勤務先、家族構成の情報が、表示手段によってディスプレイに表示される。同時に、着信音制御手段によって、検索された着信音パターン情報に基づいて電話機の鳴動が行なわれる。

【0009】

【実施例】 以下、本発明の一実施例を図 1 及び図 2 を参照して説明する。

【0010】 図 1 は本実施例の要部の構成を示すブロック図、図 2 は本実施例の動作を示すフローチャートである。

【0011】 図 1 に示すように、本実施例は、すでに図 3 を参照して説明した従来の ISDN デジタル電話装置に対して、共通制御部 12 に、通信相手の郵便番号、住所、電話番号、名前、年令、職業、勤務先、家族構成に関する情報と、通信相手に対応する着信音のパターン情報とが登録されているメモリを備えた相手アドレス解析部 15 が接続してある。この相手アドレス解析部 15 は、共通制御部 12 から通信相手のアドレス情報の提供を受けると、該アドレス情報に基づく検索を行なって、対応する通信相手の郵便番号、住所、電話番号、名前、年令、職業、勤務先、家族構成に関する情報と、該通信相手に対応する着信音のパターン情報とをメモリから選択取得し、これらの情報を共通制御部 12 に提供する機能を有している。

【0012】 本実施例のその他の部分の構成は、すでに図 3 を参照して説明した従来の ISDN デジタル電話装置と同一なので、重複する説明は行なわない。

3

【0013】次に、本実施例の動作を図2のフローチャートを参照して説明する。着呼が発生し通信制御部11が呼設定メッセージを受信すると、ステップS1において、通信制御部11は該呼設定メッセージから相手アドレス情報を読み取り、共通制御部12に読み取った相手アドレス情報を入力する。次いでステップS2に進んで、共通制御部12は通信制御部11から入力された相手アドレス情報を相手アドレス解析部15に供給し、相手アドレス解析部15での検索が開始される。

【0014】先ず、ステップS3において、該相手アドレス情報が相手アドレス解析部15のメモリに登録されているか否かが判定され、該相手アドレス情報が登録されている場合には、相手アドレス解析部15は、該相手アドレス情報に基づく検索を行なって、通信相手の郵便番号、住所、電話番号、名前、年令、職業、勤務先、家族構成に関する情報と、通信相手に対応する着信音のパターン情報とをメモリから選択取得し、これらの情報を共通制御部12に提供する

そこで、共通制御部12では、ステップS6において、相手アドレス解析部15から提供された通信相手に対応する着信音のパターン情報に基づいて、着信音制御部13を作動させ、着信音制御部13によって、電話機からは該着信音のパターン情報に基づいた着信音が出力される。次いで、ステップS7において、共通制御部12により、表示部14が作動して、相手アドレス解析部15から提供された通信相手の郵便番号、住所、電話番号、名前、年令、職業、勤務先、家族構成に関する情報がディスプレイに表示される。

【0015】一方、ステップS3において、通信制御部11が読み取った相手アドレス情報が相手アドレス解析部15のメモリに登録されていないと判定されると、ステップS4に進んで、共通制御部12の制御によって、着信音制御部13が作動して、電話機からは、予め設定された無登録の通信相手に使用する着信音が出力される。そして、ステップS5に進んで、共通制御部12の制御によって、表示部14が作動して、ディスプレイには、通信制御部11が読み取った相手アドレスがそのまま表示される。

【0016】このように、本実施例によると、着呼が発生した場合、通信制御部11が読み取った相手アドレス

4

が相手アドレス解析部15のメモリに登録されていると、表示部14によってディスプレイには、該相手アドレスに対応する通信相手の郵便番号、住所、電話番号、名前、年令、職業、勤務先、家族構成に関する情報が表示される。そして、着信音制御部13によって、電話機からは該相手アドレスに対応する着信音が出力される。また相手アドレスが、相手アドレス解析部15のメモリに登録されていないと、着信音制御部13によって、電話機からは予め設定した所定着信音が出力され、表示部14によって、ディスプレイには通信制御部11が読み取った相手アドレスが表示される。このために、本実施例によると、着呼の発生時に、通信相手の詳細な情報を事前に知り、或いは無登録の通信相手であることを確認することができ、また、電話機から離れていても、着信音により通信相手を確認でき、交信を適確且つスムーズに進めることが可能になる。

【0017】

【発明の効果】本実施例によると、着信時に、呼設定メッセージから着呼者のアドレス情報が読取られ、該アドレス情報に基づいて、登録手段から着呼者の個人情報と着信音パターン情報とが検索され、検索された着呼者の個人情報、ディスプレイに表示され、検索された着信音パターン情報に基づいて、電話機の鳴動が行なわれるので、ディスプレイの表示により、事前に通信相手を明確に認識することが可能になると共に、電話機から離れていても、電話機の着信音パターンで通信相手を識別することが可能になる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の要部の構成を示すブロック図

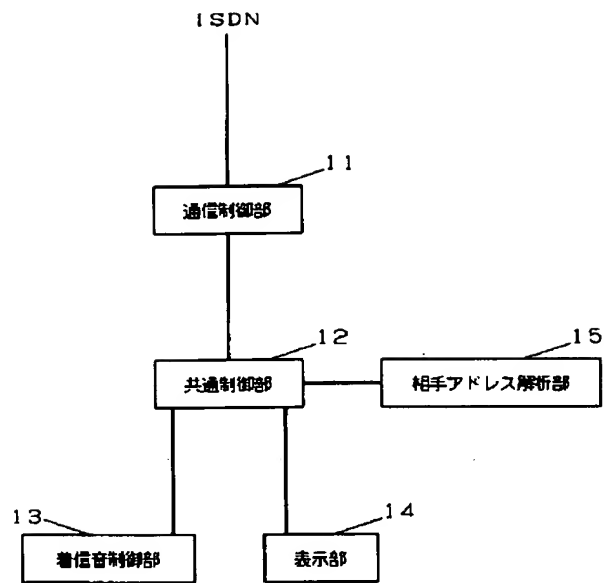
【図2】同実施例の動作を示すフローチャート

【図3】従来のISDNデジタル電話装置の要部の構成を示すブロック図

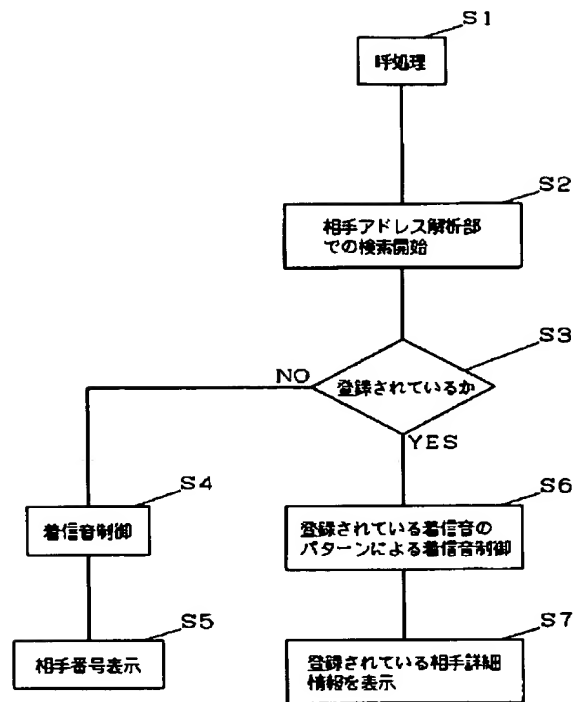
【符号の説明】

- 11 通信制御部
- 12 共通制御部
- 13 着信制御部
- 14 表示部
- 15 相手アドレス解析部

【図 1】



【図 2】



【図 3】

